

糖尿病と体重の増減は無関係ではない!

第2回糖尿病予防講演会開催

特定健診受診者の半数が高血糖状態であることを受け、2月25日町カルチャーセンターで、今年度2回目となる糖尿病専門医の戸高幹夫先生(とだか内科クリニック)による講演会が行われました。講演では、「内臓脂肪が溜まると血糖を下げる働きがあるインスリンが働きにくい状態になる」、「インスリンを効率よく利用できるようなするためには、体重の減量(内臓脂肪を減らす)が大切。特に20歳から体重が10kg以上増加している人は、5%の減量を目指しましょう」と説明やアドバイスを話されました。



インスリンの働きと脂肪細胞・筋肉の関係について話す戸高先生

努力の成果を披露

御船高校芸術コース合同発表会

2月24日から3月2日まで、御船高校芸術コース合同発表会が、町カルチャーセンターで開催されました。音楽専攻は24日にホールで演奏会を開催。美術デザイン・書道専攻は、授業や部活で作成した作品をホワイトエなどに展示しました。美術デザイン専攻の内堀公靖先生は「発表会を開催するといろんな感想がもらえる。また、展示されることで作品の見え方が変わり、自分の作品の良い点・悪い点に分かることで、今後の励みになっているので、これからも続けていきたい」と話しました。



生徒たちの作品が展示されている様子

観光ボランティアガイド発進

観光ボランティアガイド養成講座

2月11日、観光ボランティアガイド養成講座の修了式が街なかギャラリーで行われ、認定されたガイド18人に山本孝二町長から認定証が手渡されました。ガイド養成講座は、観光地を回遊することで御船町のファンを増やし、町の観光や経済の発展につなげていくことを目的とした初めての取り組みになります。昨年12月から全5回の講座が行われ、町民18人が参加。また、ガイドの実践の場として、2月15日、22日には町外から参加者を募集し、観光地ごとにガイドが案内しました。養成講座は、県の夢チャレンジ事業を活用した『観光の町御船「ふねまる」プロジェクト』事業の一つで行われています。

新恐竜博物館には、昨年4月のオープンから約17万人が訪れています。今後、認定されたガイドは、恐竜博物館などを訪れた来町者などを対象に、町内の観光地を回遊するときのガイドを行う予定です。

観光ボランティアガイド養成講座は、今後も計画していく予定です。興味がある人は、ぜひご連絡ください。講座開催のときにご連絡させていただきます。

☎観光交流推進課商工観光係 ☎282-1226



1. 認定された観光ボランティアガイド 2・3・4. 鼎春園、吉無田高原、吉無田水源で観光案内を行うガイドたち

水中運動でリハビリ、運動不足解消

水中運動・水泳教室

2月26日、今年度最後になる町主催の水中運動・水泳教室が行われました。教室はスポーツ振興くじ(toto助成金)を受けて、昨年5月から開催されており、リハビリや運動不足解消などを目的に59人が参加しました。平成26年度の水泳教室は、26日で終了しましたが、ほかにも、トランポリン教室や柔軟体操やフィットネスダンスを行う健康体操を3月まで行っています。町では、平成27年度も水中運動・水泳、トランポリン、健康体操の教室を計画しています。詳しくは、町社会教育課社会体育係までお問い合わせください。



水中運動教室の様子

☎町社会教育課社会体育係 ☎282-1261

小坂小が全国優良校表彰

健康教育推進学校優良校

2月19日、平成26年度健康教育推進学校の全国優良校として小坂小学校(吉見和洋校長、175人)が、公益財団法人日本学校保健会から表彰されました。同校は、平成23、24年度に県教育委員会から「健康教育研究推進校」の指定を受け、児童の体力向上や健康づくりに取り組んできました。吉見校長は「平成25年度以降、継続的に児童の健康な成長のため、家庭や地域、学校が一体となって取り組み続けたことで受賞できました」と受賞を喜びました。



受賞を喜ぶ吉見校長

上益城ボーイズが全国大会出場

第45回春季全国大会

2月21日、22日に山鹿市で開催された、第45回春季全国大会中九州支部予選大会で、上益城ボーイズ(岩本和明監督、13人)が初優勝し、全国大会への出場を決めました。上益城ボーイズには、御船町から6人の選手が所属しています。キャプテンの中嶋大晴さん(高木)は「初めての全国大会出場で信じられないくらいうれしい。一戦一戦を大事にして、初出場初優勝を目指して頑張ります」と力強く全国大会の抱負を語りました。全国大会は、3月26日から30日に大田スタジアム(東京都大田区)を主会場に開催されます。



全国大会に出場する左から永本瑞希さん、中嶋大晴さん、長井海樹さん、福永勝二郎さん、田中大成さん、窪田諒さん

ロアッソ3選手が御船町をPR

ロアッソ熊本“火の国もりあげタイ”

ロアッソ熊本は、「日本一地域に根差したクラブづくり」の取組の一環で、選手たちが行政や地域住民と交流を図りながら、「まちづくり」「まちおこし」の応援を行う、「火の国もりあげタイ!」プロジェクトを昨年からは行っています。今年は御船町が選ばれ、3人の担当選手が御船町のPRや地域のイベントに参加します。

▼御船町担当選手

藤本 大 選手(背番号6/DF) ※甲佐町出身
常盤 聡 選手(背番号9/FW) ※東京ヴェルディから移籍
永井 建成 選手(背番号18/GK) ※京都府出身



左から常盤聡選手、永井建成選手、吉本企画財政課長、藤本大選手